

# 入院のご案内

## 入院される患者さんへ

あなたの入院日は、

月 日( ) 時 分頃です。

- ①入院受付へお越しください。
- ⑪入退院センターへお越しください。

※診察券をお持ちの方は再来機で受け付けをし、  
案内に従ってお越しください。

●お問い合わせ / TEL 082-241-2167(代)



国家公務員共済組合連合会

よし しま  
 吉島病院

アンケートにご協力ください。QRコードを読み取り、  
吉島病院に対するご意見・ご要望をお聞かせください。



院内のご案内 / 近郊地図 / 交通のご案内  
各種(患者さん・ご家族)相談窓口 / 訪問看護ステーションのご案内 / 退院について  
診療・病棟の体制 / 看護と付き添いについて / 病室の種類 / 病棟・病室の移動について / リハビリについて / その他のご案内  
せん妄について / 肺血栓塞栓症の予防について  
安全・安心な医療・入院生活のために  
入院中の生活について  
現在服用されているお薬について / 高額療養費制度(限度額適用認定証)のご案内  
入院時にご用意いただくもの  
当院の理念 / ごあいさつ / 基本方針 / 患者さんの権利と責任 / 個人情報保護

# Science & Humanity

# 高度医療と地域医療をめざして



## 吉島病院の理念

- 診断と治療が確実で、早く、安全なこと
- 病気の予防や、健康増進にも積極的に取り組むこと
- 患者さんが喜び、地域が喜び、職員も生き甲斐をもって働ける病院であること

## ごあいさつ

このたび、当院に入院される皆様に、心よりお見舞いを申し上げます。当院は、「確実で安全な医療」「健康増進」「患者さん・地域・職員への貢献」を3つの理念とし、快適な入院生活をお送りいただけるよう努めております。また、ひとりの患者さんにさまざまな専門スタッフがかかわるチーム医療を積極的におこなう事でよりよい医療・看護を提供し、より快適な入院生活のための環境の整備を図っております。

入院中は、何かとご不自由をおかけすることがあるかと存じますが、お気づきのことがございましたら、お気軽に職員にお声掛けください。皆様の1日も早い回復を願っております。

病院長

## 基本方針

1. 「呼吸器センター」として呼吸器内科、呼吸器外科で高度医療を行い、専門病院として地域医療に貢献します。
2. 結核病床を持つ病院として、行政と連携して地域医療に貢献します。
3. 地域医療連携を図り、内科疾患、外科疾患に幅広く対応します。
4. 広島市の病院群輪番制二次救急、および24時間救急体制の後方支援を行います。
5. 眼科・整形外科の手術は、他の専門医療機関と連携して行います。
6. 急性期病棟を軸として療養病棟を設置し、ケアミックス体制で幅広く患者さんのニーズに対応します。
7. 十分なインフォームドコンセントに基づき、患者さん中心の医療を行います。
8. 多職種によるチーム医療で、患者さんのQOL(生活の質)を高める医療を提供します。
9. 質の高い看護力を活かし、訪問看護ステーションを併設し在宅医療を支援します。
10. 健康管理センターを併設し、国家公務員とその家族や、地域住民の健康管理・病気予防・健康増進などに貢献します。

理念と基本方針を達成するためには、医療安全と健全経営がその基本であることを認識し職員が一体となって努力します。

## 患者さんの権利と責任

1. 個人の尊厳は尊重され、最善で平等な医療を受ける権利を有します。
2. 治療に関する情報を知り、説明を受ける権利を有します。
3. 治療に関する方法を、自己の意思で決定する権利を有します。
4. 医療のどの段階においても、他の医師の意見(セカンドオピニオン)を求める権利を有します。
5. 個人の情報(プライバシー)が、保護される権利を有します。
6. 医療関係者との信頼関係に基づき、医療に参加し協力する責任を有します。

## 個人情報保護

「個人情報保護に関する法律」に基づき、個人情報の取り扱いに細心の注意を払います。患者さんの個人情報は、患者さんが受けられる医療サービスのために用い、ご本人の同意なしに第三者へ提供されることはありません。

また、教育・研究のために利用することがありますが、その際は、個人情報の匿名化に努めます。




# 入院時にご用意いただくもの

持ち物には、お名前を書いてお持ちください




## ●入院手続きに必要なもの(☑チェックリスト)

**すべての方**

|  |  |   |
|--|--|---|
| <input type="checkbox"/> マイナンバーカード<br>(マイナ保険証)<br>又は保険証<br> | <input type="checkbox"/> 入院申込兼<br>誓約書<br> | <input type="checkbox"/> 入院時<br>予診票<br> |
|--|--|---|


**該当される方のみ**

|  |  |   |
|--|--|---|
| <input type="checkbox"/> 重度障害者医療受給者証<br><input type="checkbox"/> 特定医療費(指定難病)<br><input type="checkbox"/> 原爆手帳<br><input type="checkbox"/> ひとり親家庭等医療受給者証<br><input type="checkbox"/> 介護保険被保険者証<br><input type="checkbox"/> 限度額適用認定証 等 | <input type="checkbox"/> ドナーカード<br><input type="checkbox"/> 尊厳死の宣言書<br><input type="checkbox"/> アドバンス・ケア・プランニング(ACP) | <input type="checkbox"/> ペースメーカー手帳<br> |
|--|--|---|

## ●入院生活に必要なもの(☑チェックリスト)

**薬・お薬手帳**

- 現在飲んでいる薬
- お薬手帳
- 現在使用している薬  
(外用薬・吸入薬・インスリン・点眼薬・サプリメント等)



**衣類**

- ねまき
- 肌着
- ガウンなど
- くつ下
- はき物  
(かかと付きの靴)



※寝衣(ねまき)、タオル、肌着等には必ず名前をご記入ください。

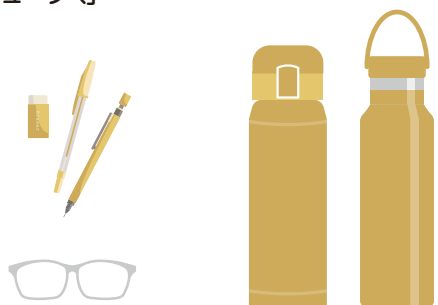
**日用品**

- タオル
- ひげそり
- 石けん
- くし・ブラシ
- ウェットティッシュ
- はし
- コップ
- 使い捨てマスク
- 入れ歯ケース・入れ歯洗浄剤
- マウススポンジ ※必要な方のみ
- 歯ブラシ
- 歯磨き粉
- シャンプー
- ボディーソープ
- ティッシュペーパー
- スプーン
- ストロー
- イヤホン

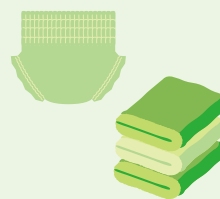


**その他(必要な方のみ)**

- 筆記用具
- 時計
- コルセット等
- 使用しているパウチやPEG栄養チューブ等
- 補聴器
- 杖
- 洗剤(コインランドリー使用時)
- 洗濯ネット(大きめな物)
- ※洗濯用ネットにも名前をご記入ください。
- カレンダー
- CPAP、NPPV 等
- 入れ歯
- めがね
- オムツ
- 水筒  
※患者さん自身での給茶機の使用が難しい場合は、1日1回昼食前にお茶を配ります。その際は保温性のある水筒をお持ちください。



**有料レンタルについて**  
オムツ・タオル・ねまき・肌着・日用品は有料レンタルを利用することができます。



**はき物について**

はき物は、かかとのある滑りにくいもの・転倒防止シューズ・運動靴などを用意してください。



**洗濯物について**

患者さんの洗濯物を入れるために、洗濯用ネット(変え用も含め)の準備をお願いします。使用后など濡れた洗濯物やタオルはカビや臭いの発生につながりますので早めにお持ち帰りください。  
※洗濯や着替えの準備が難しい方はレンタルをご活用ください。

## 現在服用されているお薬について

入院当日は、ご自身が現在服用されているお薬を  
**予定の入院日数分(最大2週間分)**ご持参ください。  
 薬剤師が服用内容を確認いたします。

### 持参するもの

- 現在服用しているお薬  
(当院・他院・診療所、市販薬、サプリメント含む)
- お薬手帳・薬の説明書・薬の袋・  
 または飲み方をメモしたもの  
(薬の飲み方を正確に把握するため)



### 注意点

- 予定の入院日数分(最大2週間分です)のお薬をご持参ください。
- 薬の袋に入れたままご持参ください。
- 以前服用していて、今は服用していないお薬は持参しないでください。  
(誤薬の原因になります)
- 持参されたお薬の残数がバラバラで揃っていない場合は、当院の処方に変更して揃えることがあります。
- 医師が中止と判断したお薬や、揃えた際に残ったお薬については、重複投与(成分が同じで名称が異なる薬剤を重ねて飲むこと)を避けるため返却いたします。
- 返却は不要という場合、当院で処方させていただくことも可能ですが、処分後に再処方を希望される場合は自己負担となりますので、ご注意下さい。
- 持参されたお薬等はビニール袋などにまとめてください。



安全に服用していただけるよう、ご協力を宜しくお願いいたします。

## 高額療養費制度(限度額適用認定証)のご案内

医療機関の窓口で「保険証」と「限度額適用認定証」を提示することで、入院の支払い金額が高額療養費制度における自己負担限度額までとなります。

- ※ 自己負担限度額は被保険者の所得区分によって異なります。
- ※ 食事、病衣、差額ベッド、文書料などは対象外です。

### 69歳以下の方

事前に限度額適用認定証の申請を行うことで、医療費のお支払いの金額が自己負担限度額までとなるため、支払いのご負担を軽減することが可能です。

### 70歳以上の方

高齢受給者証(70歳~74歳)、後期高齢者医療被保険者証(75歳以上)をお持ちの方は限度額適用認定証の申請手続きが必要ありませんが、現役並み所得(3割負担)の方は「限度額適用認定証」の申請が必要な場合があります。また、住民税非課税世帯の方は「限度額適用・標準負担額減額認定証」の申請を行うことで、自己負担限度額を下げる事が可能です。

## 申請・確認方法

### ●オンラインで手続きしたい方

当院では患者さんの同意があれば、限度額の区分を確認することが可能なため、申請の必要はありません。

### ●限度額適用認定証を取得したい方

- ・以下の窓口で申請手続きを行ってください。

| 加入している保険  | 窓口                       |
|-----------|--------------------------|
| 国民健康保険    | お住まいの市区役所の保険年金課          |
| 全国協会けんぽ   | 全国健康保険協会各都道府県支部 ※郵送で手続き可 |
| 組合・共済健康保険 | 各共済組合の担当部署               |
| 後期高齢者医療   | お住まいの市区役所の健康長寿課          |

※ お手元に限度額認定証が届きましたら、入院した月の月末までに1階総合案内へご提示ください。

※ 限度額適用認定証は申請した月の1日からの適用となるため、月末にご入院の場合には、お早めに手続きをお願いします。(前月にさかのぼることはできません)

ご不明な点等がございましたら、総合案内にてご相談ください。

# 入院中の生活について

## 日課・週課について

起床時間：6時

消灯時間：22時

食事時間：朝食／8時頃 昼食／12時頃 夕食／18時頃

検温時間：9時～11時

シーツ交換：週に1回(各病棟により交換日は異なります。)

シャワー・入浴：シャワー・入浴は病状により、主治医より

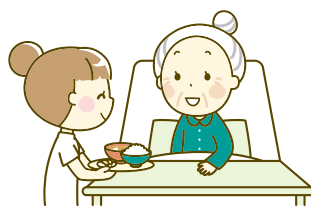
許可をさせていただきます。

利用時間は9時～16時30分です。



## 食事について

1. 治療の一環として患者さんの病状に応じた食事を提供しています。持ち込みはご遠慮ください。
2. 食物アレルギーがある場合は、必ずお知らせください。
3. 食事に関する要望や、ご質問は看護師・栄養士にご相談ください。



## 面会について

1. 面会時間は14時～20時です。  
食事時間はできるだけご遠慮ください。  
面会に際しては、必ずナースステーションにお申し出ください。
2. 面会時の注意点
  - ・感染予防のため、マスクの着用と手指消毒にご協力ください。
  - ・感染症が流行している時期には面会を制限または禁止させていただく場合があります。最新情報はホームページでご確認ください。
  - ・他の入院患者さんやご家族のご迷惑にならないよう、病棟内ではお静かに願います。
  - ・長時間の面会や、小さなお子様連れでの面会は、患者さんにとって負担になるほか、感染防止の上からも極力ご遠慮ください。
  - ・面会の方の病棟内での飲食はご遠慮ください。
  - ・電話による入院・面会のお問い合わせには対応していません。関係者の方への連絡は、ご本人・ご家族からお願いいたします。
3. 以下のような方はご面会をお控えください。
  - ・風邪症状（発熱、咳、鼻汁、咽頭痛など）や胃腸炎症状（嘔吐、下痢など）、その他体調のすぐれない方
  - ・流行性の病気（インフルエンザ、はしか、水ぼうそう、風疹、おたふくかぜ、結膜炎など）にかかっている方

## 外出・外泊について

外出・外泊は医師の許可が必要です。許可証を発行しますので、医師または看護師にお申し出ください。



## 病棟内設備のご案内

1. 病室には各自、床頭台（鍵付き）、テレビ、冷蔵庫、収納ボックス、椅子、ゴミ箱など備えております。  
※テレビ、冷蔵庫は日額385円（税込）でご利用いただけます。アメニティーセンターでお申し込みください。お申し込みをされない方は、ご利用いただけません。
2. 病棟には給茶機、トースターを設置しております。
3. 洗濯物は院内のコインランドリーまたは、有料の洗濯サービスが利用できます。看護師にお申し出ください。
4. 床頭台に入院生活でよくある質問Q&Aのファイルがありますので、ご覧ください。

## 入院中にご留意いただくこと

1. 入院中は他の患者さんの迷惑にならないようお願いいたします。
2. 療養生活については医師・看護師の指示に従ってください。
3. はき物の音や大声などの騒音防止にご協力ください。
4. 自家用車は入院期間中、病院構内に駐車することはできません。
5. 携帯電話の使用にあたっては、周りの方のご迷惑にならないようお願いいたします。当院では、静かでより良い環境の保持に努めています。他の患者さんのご迷惑にならないようにマナーモードに切り替え、使用エリア表示に従ってご使用ください。消灯時間以降のご使用は、他の患者さんの迷惑になりますので緊急時以外はご遠慮ください。
6. 入院中は床頭台の鍵をお預けします。鍵を紛失された場合は作成にかかる費用の負担をお願いいたします。
7. つけ爪、ネイル、ジェルネイルは必ず入院前にはずしてください。
8. 医師、看護師、薬剤師がお渡しした薬以外は服用・使用しないでください。

- 入院中は原則として、他の医療機関での受診や、薬の処方を受けることはできません。
- 入院中に飲酒・喫煙があった場合は、原則として退院していただきます。
- 当院は敷地内禁煙となっております。
- 暴言・暴力行為・強制わいせつ・器物破損・強迫行為などの犯罪行為に対しては、直ちに診療を中止し、退院していただきます。
- 職員や他の患者さんの顔写真・知り得た情報をSNSに投稿することは固く禁じます。

## 安全・安心な医療・入院生活のために

### 患者さんの誤認防止と事故防止について

1. 入院中にはすべての患者さんに患者認証用のリストバンドを手首に装着させていただきます。
2. 誤認防止のため検査、処置、注射、内服などの際にはお名前をお聞きします。  
ご自分のお名前をフルネームでお答えください。
3. 点滴ボトルや内服薬、検査の容器などにご自分の名前が書いてあるか確認するようにしてください。
4. 手術部位などの誤認防止のため、手術などの際には左右や手術部位についてお聞きしますのでお答えください。あらかじめ、手術部位に印を付けさせていただく場合もありますので、その際は一緒に確認していただくよう、お願いいたします。

### 病状説明について

担当医師の説明は、できるだけ患者さんお一人でなく、ご家族と一緒に聞きいただき、説明された内容をご家族間で共有していただくよう、お願いします。担当医師からまとまった説明を要望される際は、ご希望の日時を担当医師にご相談ください。

ただし、説明は平日診療時間内(8時30分～17時)に行うこととしております。なお、電話でのお問い合わせは、お受けできませんのでご了承ください。

※患者さんがACPやリビングウィル等で意思表示されておられる場合は、その内容をご家族で共有し、医師・看護師にお伝えください。



### 転倒・転落予防について

入院という慣れない生活環境の中では、思いもよらない事故が発生することがありますので十分ご注意ください。不安を感じる時、自信のない時には看護師にお知らせください。入院中は必ず転倒防止シューズまたは運動靴をご利用ください。

靴下で滑って転倒される方もおられます。滑りにくい靴下を持参されることをお勧めします。

### 異食予防について

異食とは食べ物ではないものを食べることを言います。脳機能や味覚などの感覚機能の低下から食べ物かどうかの判断ができなくなる事や、不安やストレスから身近な物を口にしている場合があります。中毒や窒息の危険性がありますので手の届く範囲に、口に入るサイズの物は置かないようにしてください。

(異食の一例：電池・乾燥剤・ビニール袋)

### 感染予防について

重症患者さんや抵抗力が低下している患者さんは感染を受けやすい状態になりますので、病室によっては手指消毒や予防着・マスクの着用又持参物(生花や生物)の制限など、ご家族にもご協力をお願いすることがあります。ご不明な点は入院病棟の看護師にお尋ねください。

### 盗難防止・私物管理・持込禁止について

病院は人の出入りも多く、盗難の恐れがあります。多額の現金や貴重品、装飾品等はお持ちにならないようお願いします。

現金は(必要最小限にしてください)鍵のかかる場所に保管するようご注意ください。盗難・破損・紛失等については、当院は責任を負いかねます。自己責任の下、鍵の管理を含め厳重にご注意ください。(鍵を紛失した場合は自己負担となります。)

#### ●以下の物は持ち込みを禁止しています。

はさみ  
カッター  
果物ナイフ等  
刃物類



生花



電気あんか  
(低温やけど  
防止のため)



酒などのアルコール類  
(ノンアルコール・ビールテイスト飲料  
も含む)



ヘアドライヤー・  
加湿器・電気ポット等  
電化製品



たばこ(電子タバコを含む)、  
ライター



テレビ・楽器等  
音の出るもの



ベンジンなど、  
引火しやすい  
もの



### 非常時(災害・地震等)の場合

火災・地震など万一の非常時には、医師、看護師および病院職員の指示に従い落ち着いて行動してください。

1. 非常の場合の避難経路などは、各病室に掲示しています。(入院時に説明します)  
避難場所は外来駐車場です。非常口、避難経路の確認をお願いします。
2. 避難する場合は、エレベーターを使わないで階段を使用してください。
3. 動けない状態の患者さんは、医師、看護師および病院職員が搬送します。
4. 火災の時は、防火扉が自動的に閉じますが、手で開けられます。
5. 院内の非常放送にご注意ください。

## せん妄について～ご家族へのお願い～

### 1.せん妄とは

「せん妄」とは体の不調により脳の働きが一時的に悪くなり精神状態が変化するものです。入院している人の約1割にみられると言われ、よくある症状は以下のようなものです。

- 物忘れがひどくなる。
- 今いる場所や時間が分からなくなる。
- 話がころころ変わる。
- 気分が不安定になり、怒りっぽくなったり、暴力的になる。
- 夜眠らない。逆に日中ずっと寝ている。
- 実際に無いものが見えたり、思い込みが激しくなる。
- 集中力、やる気、食欲がなくなり、口数が減る。



このような症状が数日間で急にあらわれ、1日の中で変動があるのが特徴です。特に夕方～夜中にかけて悪化し、日中軽くなるのがよくあります。ほとんどのせん妄は数日程度で治りますが、原因によっては長く続いたり、繰り返したりすることがあります。

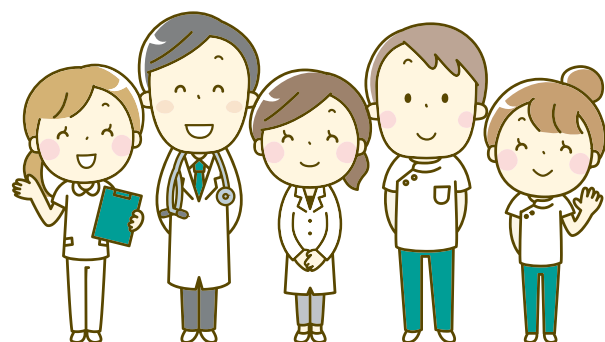
### 2.せん妄になりやすい状況

高齢の方、認知症のある方、以前せん妄になったことがある方、目や耳が不自由な方、お酒を毎日たくさん飲む方、症状の悪化、脱水、感染症、ある種の薬剤、手術後痛みが強い場合、便秘や頻尿など。

### 3.せん妄になって困ること

せん妄になると、入院して治療していることが分からなくなり、点滴の針や体に入っている管を抜いてしまったり、安静が保てず命にかかわる事故につながることもあります。

早期発見・早期対応により、せん妄の悪化や事故を減らすことは可能です。早期発見のため、上記症状がありましたら、医師・看護師にお伝え下さい。



### 4.せん妄予防のためにお願いしたいこと

せん妄予防には、適度な休養・睡眠と運動や音楽、会話などの刺激が有効とされています。当院では以下の環境作りを心掛けておりますので、可能な範囲でご協力をお願い致します。



- 規則正しい睡眠ができるよう、時間帯にあわせカーテンの開閉や照明の調整を行う。
  - カレンダーや時計、家族の写真をご本人の目に入りやすい場所に設置する。
- 【必要に応じてご持参いただきたい物】
- 大きなカレンダーや時計・・・日時を認識しやすくする目的
  - 家族写真、普段読んでいる新聞や雑誌、普段聞いている音楽・・・自宅環境に近づける目的
  - 眼鏡、補聴器、入れ歯などの使用をすすめる。
- 【面会時にお願いしたいこと】
- 院内散歩などの運動や気分転換にご協力いただく。
  - 十分な水分補給をすすめていただく。

※状態により制限がある場合がございますので、看護師にお尋ねください。

## 肺血栓塞栓症の予防について

### 1.肺血栓塞栓症(エコノミークラス症候群)とは

肺の血管に血栓(血のかたまり)が詰まって、突然呼吸困難や胸痛、動悸(ドキドキする)などを起こす病気です。

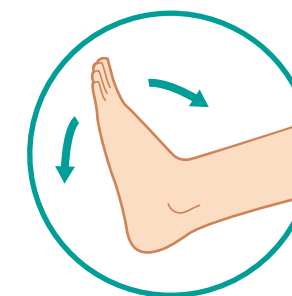
※この病気は長時間飛行機に乗った際に足の血流が悪くなり起こったことから「エコノミークラス症候群」とも呼ばれています。

### 2.肺血栓塞栓症の原因

入院後、ベッド上で足を動かさないでいると、足の血の流れが悪くなり、血栓ができやすくなります。その血栓が何らかのきっかけで肺まで流れて起こります。

### 3.肺血栓塞栓症予防のためにできること

- 出来る範囲で足先を動かしましょう。
  - そうすることで足の筋肉が動き、血のめぐりがよくなります。
- ※足首を動かすことについては、医師の許可を得てから実施しましょう。



## 診療・病棟の体制

### ●診療体制

医師は診療科別に分かれて入院患者さんを受け持ちます。  
夜間及び休日は原則として当直医が診療にあたります。

### ●病棟の体制

一般急性期病棟（第3・4病棟）・地域包括ケア病床（第4病棟）・  
医療療養病棟（第2病棟）・結核病棟（第1病棟）



## 看護と付き添いについて

1. 看護師は2交代制で勤務しております。
2. 原則として付き添いの必要はありません。ただし、患者さんの病状によりご家族の付き添いを希望される場合はお申し出ください。

## 病室の種類

一般の病室（無料）は4人部屋です。

病室には各自、テレビ、冷蔵庫があり、日額385円（税込）でご利用いただけます。

| 病棟  | 病室の種類 | 病室の設備・備品類           | 1日の料金(税込) |
|-----|-------|---------------------|-----------|
| 2病棟 | 個室    | 洗面・ロッカー・ソファー        | 5,500円    |
|     | 2人部屋  | ロッカー                | 2,200円    |
| 3病棟 | 特別個室  | バス・トイレ・洗面・ロッカー・ソファー | 8,250円    |
|     | 特別個室  | トイレ・洗面・ロッカー・ソファー    | 8,250円    |
|     | 2人部屋  | 洗面・ロッカー             | 2,200円    |
| 4病棟 | 特別個室  | バス・トイレ・洗面・ロッカー・ソファー | 8,250円    |
|     | 特別個室  | トイレ・洗面・ロッカー・ソファー    | 8,250円    |
|     | 個室    | 洗面・ロッカー・ソファー        | 6,050円    |
|     | 2人部屋  | 洗面・ロッカー             | 2,200円    |

※医療療養病棟（2病棟）に入院されている65歳以上の方は所得に応じ光熱水費の負担が生じます。

※入院費の計算は健康保険法の規定により、午前0時を起点にした日数計算になります。

（例：1泊2日のご入院の場合、室料は2日分となります。）

## 病棟・病室の移動について

病状により、病棟や病室の移動をお願いする場合があります。

ご理解をいただきますようお願いします。

※治療を終え症状が安定された患者さんには、退院または転院をお願いします。

また、当院には地域包括ケア病床・医療療養病棟がありますので、病状に応じて病室や病棟を移動していただく場合があります。ご理解いただきますようお願いします。

## リハビリについて

呼吸器疾患、運動器疾患などにより機能障害が生じている患者さんに、理学療法・作業療法を提供しています。病棟によっては、日に2回介入させていただきます。

- ・体調によっては、リハビリを中止する場合があります。
- ・前医から引き続いての方は、回数の制限がある場合があります。

## ペットについて

建物内にペットを連れて入ることはできません。ただし、盲導犬、聴導犬、介護犬などの同伴は可能です。

## その他のご案内

1. 当院は医師・看護師・その他の職員の実習病院となっております。ご協力をお願いします。
2. 職場体験・ふれあい看護体験学習を受け入れております。
3. 職員に対する金品などの謝礼は、固くお断りします。
4. パソコン・モバイルWi-Fiルーターは持ち込みが可能です。
5. 手術・治療の記録（写真・ビデオなど）を論文投稿や学会発表、専門医申請などの目的に個人情報情報を秘匿して使用させていただくことがあります。
6. 手術機械・器具の安全な運用のために機械・器具の専門家（医療資格がない）が手術に立ち会うことがあります。
7. 多職種チームによる回診があります。
8. 院内で呼吸いき教室・認知症カフェ・地域研修会・笑いヨガ等を行っています。参加希望の方は病棟看護師にお申し出ください。
9. 防犯の為に監視カメラを設置しております。
10. 入院中にお気づきの点がございましたら職員にお申し出ください。
11. 病院にはご意見箱「声」を設置しておりますので、ご意見をお寄せください。



## 各種(患者さん・ご家族)相談窓口

看護師・相談員(医療ソーシャルワーカー)が入院中や通院で困ったこと、心配なことがありましたら解決のお手伝いをさせていただきますのでお気軽にご相談ください。

相談窓口：患者支援センター

受付時間：平日 8時30分～17時 / 第1・3土曜日 8時30分～12時

- 相談内容：1. 経済的なこと ……医療費・生活費など、経済的に不安があるとき  
 2. 退院後について ……退院後の生活や社会復帰の不安があるとき  
 3. 社会保障について ……各種福祉制度の利用に関する相談  
 4. 介護保険について ……介護保険制度の情報や利用について  
 5. 転院や施設入所について ……他の病院や施設の情報を知りたいとき  
 6. セカンドオピニオンについて ……他の医療機関の医師から診断や治療法について意見を聞き、参考にしたいとき

その他何でもご相談ください。



## 訪問看護ステーションのご案内

在宅で継続した療養・治療を希望される患者さんに、訪問看護・訪問リハビリを行っています。ご希望の方は、主治医・病棟看護師・地域医療連携室にお問い合わせください。

### 吉島病院訪問看護ステーションわかば

#### ●訪問看護ステーションの理念

利用者の方がご自宅でよりよい療養生活ができるよう一人ひとりの方の生活、気持ちを大切にした質の高い看護を提供します。



## 退院について

1. 退院は主治医が許可をします。退院の日程については病棟師長とご相談ください。
2. 退院は原則として午前10時までをお願いしています。ご協力をお願いします。
3. 退院が決まりましたら、退院の手続きについて説明します。  
ご希望があれば、前日に入院費の「概算額」をお知らせしますので担当の看護師にお申し付けください。
4. 1階総合案内の料金計算窓口(②番)にて入院費のご精算をお願いします。

### 入院費のお支払いについて

1. 入院費の精算につきましては、入院月分の請求は翌月の11日以降になります。
2. 領収書は「高額医療支給申請」「所得税の医療費控除申請」や「各種証明」などに必要ですので、大切に保管をしてください。  
領収書の再発行は致しません。ただし、「領収証明書」は有料で交付することができます。
3. お支払いはクレジットカード・デビットカード等が利用できます。  
取扱会社については、下記のとおりとなります。  
※分割払いはご利用できません。  
※電子マネーのポイントは付きません。



### 診断書・証明書が必要な場合

総合案内に申し出て下さい。生命保険会社へ提出の診断書には、指定の様式があります。あらかじめ取り寄せて、退院日に総合案内へ提出してください。(有料になります)

退院時に2番の窓口へ提出していただいてからお渡しまでに2週間程度の日数を要する場合がありますので、ご了承ください。

ご不明な点がございましたら、総合案内職員にご相談ください。

「退院証明書※」は退院日に総合案内でお渡しします。

平日 8時30分～17時

第1・3土曜日 8時30分～12時

※退院証明書：退院後3ヶ月以内に他の医療機関に入院される場合に必要となる証明書



## 院内のご案内



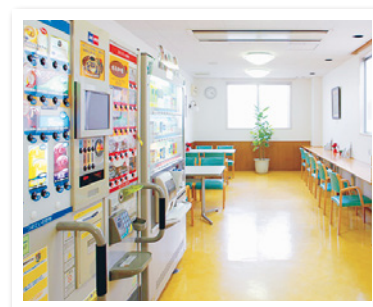
**A 患者支援センター (15番窓口)**  
**地域医療連携室**  
**患者相談窓口**  
 困ったこと、心配なことがありましたら、お気軽にご相談ください。



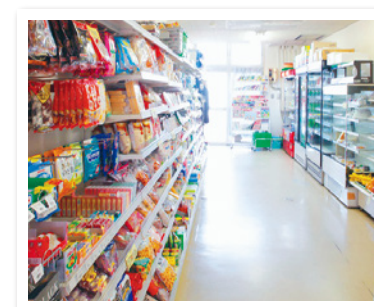
**B 総合案内(1番窓口)**  
**入院受付**  
 診断書・証明書・限度額適用認定証の相談、入院費の精算等



**C 患者支援センター (11番窓口)**  
**入退院センター**  
 入退院の手続きや説明を行います。



**D 飲食・自動販売機コーナー**  
 6時～21時30分 イヤホンあります。



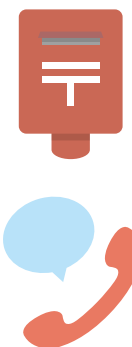
**E 売店**



**F アメニティーセンター (16番窓口)**  
 月～金 10時～17時  
 有料レンタルの手続きや説明を行います。

**G 郵便**  
 郵便ポストは、正面玄関横にあります。

**H 公衆電話**  
 公衆電話は玄関及び1・4病棟にあります。



## 近郊地図



## 交通のご案内



### ◆広島駅より

- 広島駅前より 広島バス 24号線「吉島病院行」乗車、約30分 吉島病院構内バス停(終点)にて下車 または「吉島営業所行」乗車、吉島病院入口にて下車、徒歩5分

### ◆東西線

- アルパークより 広島バス 50号線「広島駅行」乗車、約20分 「吉島東」下車、徒歩10分

### ◆紙屋町より

- 三井住友銀行前(本通りバス停)より 広島バス 24号線「吉島病院行」乗車、約15分。吉島病院構内バス停(終点)にて下車 または「吉島営業所行」乗車、吉島病院入口にて下車、徒歩5分

### ◆広島高速 吉島ICより車で約3分

※バスの時刻表は総合案内にあります。

### ◆アルパークより高速3号線側道 車で15分



※外来専用駐車場  
76台完備

国家公務員共済組合連合会



〒730-0822 広島市中区吉島東3丁目2番33号

TEL (082) 241-2167(代) FAX (082) 249-4635

URL <https://yoshijima-hosp.kkr.or.jp>

